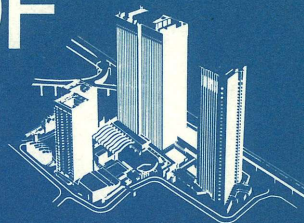


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

December 12, 1986 No. 9

今年度のターゲット (M.A.T.カバラスRI会長)

ロータリーは希望をもたらす
ROTARY BRINGS HOPE

○ 本日の予定

昭和61年12月12日(第10回)

卓話 「会員増強について」

会員増強委員長 佐藤 定宏君

◎ 「ロータリー・ワン」について

10月23日の日本経済新聞の文化欄に、原島正孝さんがシカゴのロータリークラブについて寄稿されているのに気付かれた方も多いと思います。シカゴのロータリークラブといえば、1905年にポール・ハリスが3人の青年と話合ってきた世界で最初の記念すべきクラブであることはいうまでもありません。原島さんは日本のある化学会社の現地法人の副社長で、10年前に日本人としてはじめて、このロータリークラブに入会することを認められ、しかも今年理事に選ばれた方であります。

この記事によりますと、シカゴには「ロータリー・ワン」と呼ばれるロータリークラブが一つしかなく、会員数は700人を越える大所帯であるということです。特に興味をひいたのは、会長、理事の選出方法であります。まづ会長になろうとするものは立候補し、何れ理事になることを前提とした8人の会員を説得してチームを作る。このチームが他のチームと選挙で競い、勝ったチームが次期会長、理事に就任するという仕組みであります。

この選出方法は米国の国民性によるものであって、いまの日本にはなじまないのではないかと私は思いました。またこのような大所帯で、親睦活動はほんとにうまくいっているのだろうか。職業分類はどうなっているのだろうか。会員増強はできるのだろうか、いろいろと思い巡らしました。何れ実状を聴く機会を得たいと思っております。

(会長エレクト：田島一郎 記)

昭和61年12月 5日 (第 9 回)

司 会 田 辺 賢 三 会 長

♪ ロータリーソング : 君 が 代、我 等 の 生 業 ソングター : 沖 宏 之 君

卓 話 : 「 米 山 財 団 に つ い て 」

国際奉仕委員長 齊藤 茂之君

来客紹介 宮本正祥 君 ニコニコBOX 紹介 石坂二郎 君

出席状況	会 員	25 名中	出席 19 名	欠席 6名
	来 客	5 名	(内都内 5 名	地方 名)
	ゲスト	3 名	○ 会員出席率	76%

お誕生日 勝山 英司 12月 8日

会 長 報 告

本日の年次総会により、次の方が次年度理事に決定致しました。

村川 優 中野 博義 沖 宏之 齊藤 茂之
佐藤 定宏 田島 一郎 田辺 賢三 (以上7名 ABC順)

○ 来 客 名 簿 (順不同・敬称略)

Vistor	土屋 公譽	東京 品川 RC	鯛大成互助センター
	赤浦 修	東京 南 RC	共和ビルディング鯛 会 長
	関本 忠弘	〃	日 本 電 気 鯛 社 長
	大倉 恭	〃	ヘンミ計算尺 社 長
	立石 信義	〃	旭タンカー鯛 代表取締役社長
	四分一 勝	赤浦氏ゲスト	
	大倉 百世	大倉氏 〃	
	宮本 久枝	宮本氏 〃	(令夫人)

◎ ニコニコボックス

新 南 RC

齊藤 茂之 創立総会の記念ビデオを無事お配りできましたので
中野 博義 沖さんに大変お世話になりました
保科 正 週報に一筆書かせて頂きました

合 計 3 件 80,000円
有り難うございました。

告 知

当クラブ会員の佐藤幸雄君のご尊父様のご逝去なされました。
慎んで、哀悼の意申し上げます。

日本経済新聞12月10日朝刊

佐藤 政雄氏（ごとう・まさ
お）佐藤幸雄東北金属工業社長
の父。9日午後2時40分、心衰
弱のため東京都府中市の府中恵
仁会病院で死去、89歳。自宅は
府中市西府町一ノ三八ノ一四。

○ 12月臨時理事会

日 時： 12月 5日 13:40 P.M.～ 14:00 P.M.

場 所： 東京全日空ホテル

出席者： 田辺会長、田島会長エレクト、中野、沖、斉藤、佐藤（定）理事
保科副幹事（記録）、入沢副会計 8名

決 議 事 項

① 次年度（1987～1988）役員互選の件

役 員・委員長の承認 別紙の通り

② 会 員 増 強 の 件

受 付：三溝 弘悦氏（鰯三真設計コンサルタント 専務取締役）
四分一 勝氏（鰯魚新 代表取締役）

③ 1 月 度 協 議 会 開 催 の 件

昭和62年 1月23日（金）夜間例会とする

例 会 18:00 ～ 18:30 P.M.

クラブ協議会 18:30 ～ 20:00 P.M.

議 題 『チャーターナイト内容検討会』

④ 家族忘年会内容検討の件

プログラムは中野親睦委員長、宮本親睦副委員長にて検討中

⑤ チャーターナイト実行委員会設置の件

村川実行委員長より方針についての説明があった

⑥ 会 計 報 告

入沢副会計より11月末現在での会計報告があった

⑦ 火曜会（親睦会）開催

昭和62年 1月より 日時／毎月第1火曜日 17:00 ～ 19:00 P.M.

場所／アークヒルズ 森ビル2F「マエストロ」

（予 定）

⑧ 港区より寄付依頼の件

新広尾公演に時計設置 (800,000円)

東京南ロータリークラブと共に 当クラブ負担金 50,000 円
ニコニコボックスより支出

⑨ 大島三原山噴火による災害お見舞いの件

東京南ロータリークラブの意向を打診
次週決定

以 上

東京新南ロータリークラブ 1987-1988年度

役員及び委員会委員長 (敬称略)

会 長	田 島 一 郎 (〃)
副 会 長	佐 藤 定 宏 (〃)
次期会長	村 川 優 (〃)
幹 事	川 鍋 達 朗 (〃)
副 幹 事	保 科 正
会 計	中 野 博 義 (役 員)
S A A	保 科 正 (〃)

委 員 会 名		委 員 長	副委員長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕		佐藤定宏		
	出 席	保科 正		
	職 業 分 類	勝山英司		
	会 報	斉藤茂之		
	親 睦 活 動	中野博義		
	雑 誌	勝山英司		
	会 員 選 考	田辺賢三		
	会 員 増 強	田辺賢三		
	プ ロ グ ラ ム	沖 宏之		
	広 報	斉藤茂之		
	ロ ー タ リ ー 情 報	中野博義		
	ソングリーダー	沖 宏之		
職 業 奉 仕		田辺賢三		
社 会 奉 仕		沖 宏之		
国 際 奉 仕		斉藤茂之		

<NOTE> 国際ロータリー発行、ロータリー入門より

1. ロータリー・クラブの役職の昇進に関して国際ロータリー理事会はどのように考えていますか？

次のようなことが望ましいと考えています。すなわち、

- (イ) 理事はクラブの委員会委員長の経験のあるもの
- (ロ) 会長は理事或は幹事の経験のあるもの。

2. 理事会の決定は最終的なものですか？

そうです。但しクラブに提訴できます。理事会の決定は、一定期間前に会員に正式に通知したうえで開かれた、定足数の出席した例会において、その出席会員の3分の2の投票によって覆うことができます。

東京新南ロータリークラブのスケジュール

①家族忘年会

日 時：12月26日（金）

17:00 ～ 18:00 P.M 夜間例会

18:00 ～ 20:00 P.M. 家族忘年会

場 所：全日空ホテル「青雲の間」

会 費：会 員 20,000円

ご家族 12,000円

※ご夫人の紹介があります

◎12月10日、程ヶ谷カントリークラブで行なわれました、南クラブとの懇親ゴルフ会には、当クラブより7名の諸君が参加し、岩上君が2位、山下君が3位と云う、好成績を収めました。

Golfing Fellowship of Rotary



他クラブからの例会臨時変更のお知らせ

○ 東京築地ロータリークラブ

昭和61年12月15日

クリスマス家族会の為、17:30p.m.

よりアメリカンクラブに於いて開催

昭和61年12月29日

東京銀座ロータリークラブとの合同

例会により12月24日に変更

○ 東京城西ロータリークラブ

昭和61年12月17日

クリスマス家族会の為、17:30p.m.

よりホテルニューオータニ本館1F

「鳳凰の間」に於いて開催



「米山財団について」

国際奉仕委員長 齊藤 茂之君

(記録／スピーカー)

齊藤でございます。さて、米山奨学会というのは、正式名称を『財団法人ロータリー米山奨学会』と云い、日本に留学する外国の留学生を対象として奨学金を配るという事業を行なっております。その名の通り、日本のロータリークラブの設立者である米山氏の生前の功績をたたえて始まったものです。当然、米山梅吉氏の生涯を知りませんと、理解できないものと思いますので、米山氏のバックグラウンドからお話ししたいと思います。

1867年（明治元年）生まれの米山氏は、せんだんは二葉よりかんばしといいますが、小さい頃から非常に優秀で、青年時代は文学に通じ、1886年には東京英和学校という今の青山学院の前身で英語を学んでおります。翌年養子先の米山家からアメリカに本格的に英語の勉強にいく訳ですが、ニューヨークのシラキュウス大学等に留学し、8年の月日を過ごし、1895年に帰国致します。帰国後の米山氏は日本鉄道会社から三井銀行を経、白いキャンバスに絵を描くかの如く、その溢るる才を発揮致します。例えば1898年銀行業務調査の為渡米し、『銀行実務の実際調査』という著書を発表致しますが、日本の銀行の創世期に於きまして非常に珍重された様です。

1920年、米山氏は第4回渡米の際、テキサス州のダラスにあります三井物産を訪ねます。そこで福島喜三^{きさじ}次という人に出合うのですが、この福島氏こそダラスロータリークラブで大いに活躍していたロータリアンであり、いわばテレビドラマがここから始まる訳でございます。ロータリークラブに遭遇した米山氏は福島氏とロータリークラブというものが非常に良い組織であり、是が非でも日本に輸入しようではないかと大いに語り合います。そしてロータリークラブについての調査を依頼の後、米山氏は帰国致します。

その後福島氏は国際ロータリーから、東京ロータリークラブの設立代表者と任命され日本に帰ってきます。（ここで福島氏は日本のロータリークラブの会長は自分になるべきではない、会長の任は米山氏に譲るべきだと考え自らは幹事になれるのですが、私の個人的な所感を申しますと、福島氏はこの点でも大変ご立派な方だと思います。）1920年10月22日、東京銀行倶楽部において、東京ロータリークラブは発足致します。チャーターメンバーは24人。これが起爆剤となり、大阪、京都、神戸と云う順にロータリークラブが誕生します。米山梅吉氏が後年残した言葉には、「福島氏こそロータリーを日本に紹介した功績者である。米山氏は日本のロータリーの設立者であり、ロータリーの初代会長であるが、創始者ではない」とご自分のお立場をはっきり語っておられます。

処で、米山氏はポールハリスを実に尊敬しておりました。この二人の偉人は同

年生まれであり、又お互い非常にしっかりした精神の持ち主であり、独立心が豊か、常に身边がきれいであるという点でも共通点があり、互いに尊敬しあっていたようです。この二人は何度位逢ったのだろうか、その辺を突き進んで調べてみると非常におもしろいのではないかと私は個人的に想像します。文献では、昭和10年にポールハリスはマニラの大会での折り、来日しております。この来日時と米山氏の世界大会参加の折りとで数回逢っているかと思いますが、定かではありません。

さて昭和12年日本は戦争に突入しロータリーは冬の時代に入ります。ロータリークラブはR I の会員であるので、R I との関係抜きには、存在しえない訳ですが、アメリカとの関係を軍部からにらまれ、昭和15年11月16日ついにロータリークラブは解散致します。米山氏は自分でロータリークラブを作り、又その幕を引いた訳です。その後昭和24年R I 復帰後までは、R I との関係無しで水曜会として存続した事はご存じの通りです。昭和21年 4月米山梅吉氏は78才で生涯を閉じました。思いますに、米山氏がロータリーに出合わなかったらどうであったか。才気ある方です。又しっかり社会奉仕していこうとのお考えを持った方ですので、ご自分でロータリーと似たような組織をお作りになったのではないかと私は思います。

ロータリー活動が始まった戦後、東京クラブの方々が中心となり米山ファンドという、外国からきている留学生に奨学金を出す制度を作りました。米山氏は非常に豊かな方でありましたが、アメリカ滞在中は米山氏の勉学を支えるべきアメリカの慈善団体からの援助があったのではないかと私は推測致します。後年米山氏は外国から来ている留学生に自分からといわなくていいからおっしゃいながら援助していたという事です、ご自分が異国で受けられた暖かい体験があるからではないでしょうか。そして米山氏の留学生に対する援助を見聞きしていた方が米山ファンドを考案したのではないかと思うのです。さて、東京クラブの米山ファンドが段々発展していきまして、それを基金にして財団法人を作ろうではないかという事になりました。又、米山氏の功績はもはや、東京クラブだけのものではない、日本のロータリーの中で一つの財団組織を作ろうという事で今は冒頭で申し上げました奨学会がある訳でございます。奨学金にはロータリー会員から年に 1000 円ずつ、後は500 円刻みという寄付があり、又米山功労クラブ、功労者等の形もあります。米山奨学会から適切なパンフレットもでております。我々のクラブも来年の理事会でこれを検討し、この有意義な基金に是非協力すべきではないかと考える次第です。

○ 次週の子定

昭和61年12月12⁹日(第12¹⁰回)

卓 話 「新南RCのS. A. A. 活動」

保科 正君

親 睦 活 動				S . A . A .	
受 付	来 客 紹 介	会 計	日 付	ニコニコボックス	会 場
吉 田	丸 山 山 下	飛 島 佐 藤	12/12	河 原 入 沢	保 科、青 野 安 藤 馬 場 石 坂、入 沢 河 原、田 中 以上全員で
中 野 岩 上	佐 藤 飛 島	宮 本 丸 山	12/19	田 中 青 野	
丸 山	山 下 吉 田	岩 上 武 下	12/26	安 藤 石 坂	
佐 藤	宮 下 岩 上	吉 田 飛 島	1/ 9	馬 場 入 沢	
宮 本 飛 島	丸 山 武 下	佐 藤 山 下	1/16	河 原 田 中	

会長：田辺賢三 副会長：村川優 幹事：川鍋達朗 会報編集者：斉藤茂之

東京新南ロータリークラブ

事務所々在地： 東京港区赤坂 2-22-19南部坂アネックス 201 号
電 話： 5 0 5 - 5 9 7 6 （ファクシミリは同番で切り替え）
